

真宗大谷派 存明寺通信

NO.173

2016年（仏歴2547年）7月9日発行



↑存明寺10ヶ条

↓緑なす春の存明寺（5月3日）



ぞんみょうじ 存明寺10ヶ条

【大切にしたいこと】

存明寺でのすべての活動で、大切にしたいこと10ヶ条です。

- 1 大きな声で、しょうしんげ正信偈。
- 2 人の話は、しっかり聞く。
- 3 自分の言葉で、自分を語る。
- 4 失敗なんて、あたりまえ。
- 5 動きながら、学ぶ。
- 6 場の力を、信頼する。
- 7 誰もが皆、問題を抱えている。
- 8 誰もが皆、道を求めている。
- 9 悲しみ苦しみは、無駄じゃない。
- 10 役があたれば、よろこんで。

しんらん親鸞と出会うお寺
ぞんみょうじ存明寺

ぞんみょうじ存明寺HP、随時更新中です！ しんらん親鸞と出会うお寺

存明寺のHP <http://www.zonmyoji.jp>

自らにいたみを感じていく

嘘やごまかし

人は時に、嘘をついたり、ごまかしたり、何かを隠すことをしてしまう存在なのかもしれない。

三菱自動車などが燃費を偽装するという嘘をつきました。自社の利益を上げるため、実際にはしていないテストを行なったこととし、燃費の数値をごまかしていたのです。驚きの事実ですが、内部の人たちはそのことに慣れてしまい、おかしいとも思わなかったのだそうです。これにも驚かされます。今だけ良ければ、金だけ儲ければ、自分たちだけ良ければ、ということなのでしょう。また、東京都の都知事は、高額な海外出張費や公用車の私的使用、家族旅行などに政治資金を使ったなどとして、辞職をしました。「不徳の致すところ」など、反省の意は示したものの、自身への疑惑については何も語りませんでした。ここにも嘘やごまかしが存在しています。

嘘を積み重ねて

これらの出来事は到底許されるべきことではありません。なぜそうなってしまったのか、事実を明らかにし、きちんと謝罪をし、再発を防止しなければならぬことは、言うまでもないことです。

す。

その上でのことですが、実は、人は本質的に、嘘をつき、ごまかし、事実を隠そうとするものを、誰もが抱えているのではないかと思うのです。今までの人生で一度も嘘をついたことがないという人は、おそらくいないでしょう。

子どもは、親には見せられないテストの点数を隠し、大人は人には見せられない自分自身を隠す。もちろん程度の差はありますが、人は誰でも小さな嘘やごまかしを積み重ねて今を生きてきたのではないのでしょうか。

いたみを感じていく

では、親鸞さまはどうだったのでしょうか。親鸞さまのような方は、嘘をついたり、ごまかしたり、隠すことはしなかったのでしょうか。

ここに、親鸞さまが晩年に書かれた「愚禿悲嘆述懐和讃」があります。

外儀のすがたはひとつごと
賢善精進現ぜしむ
貪瞋邪偽おおきゆえ
奸詐ももはし身にみてり

多くの人々に影響を与え、多くの人々に慕われていた親鸞さまの晩年の告白です。外側には賢善精進のすがたをしているけれども、内側には、むさぼりの心や怒りの心、よこしまな心や偽りの心が満ち満ちている身である、と告白されているのです、しかも悲嘆しながら…。何という自己凝視で

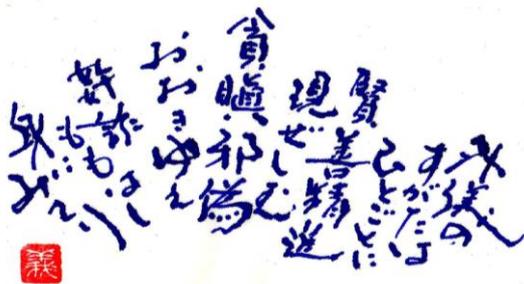
しようか。

これは、自分で自分を振り返って出てきた言葉ではありません。自分を照らす光に出会った人の言葉です。照らす光が強ければ強いほど、影もはつきりと現れてくるものです。

自らのありかたをはつきりと照らされた言葉だからこそ、いたみとぬくもりのこもった言葉だからこそ、七五〇年という時を超えて、人々に伝わり続けているのでしょう。

三菱自動車や元都知事に欠けていること。それは、自らを照らす光に出会い、自らにいたみを感じていくということ。私たち一人ひとりにも同じことが問われているのではないのでしょうか。

(住職 酒井義一)



奸詐 ⇒ いつわり、あざむくこと。

ももはし ⇒ (百端)無数なること。

子ども支える「こども食堂」

首都圏に続々 開設講座盛況

「こども食堂」が首都圏で続々と生まれている。おなかをすかせたり、家で一人で過ごしたりしている子どもたちが、低料金や無料でご飯を食べられる。食堂を始めた大人向けの講座も盛況。「食」を通じて子どもたちの居場所をつくる取り組みが広がっている。



「ぞんみょうじこども食堂」で食べながら談笑する親子

安く提供「安心できる居場所に」

「食堂を始めたが、どうしていいかわからない」「子どもたちにどうやって知ってもらえばいいのかわからない」と、東京都世田谷区の存明寺で、この冬開かれた「こども食堂のつくり方講座」。主婦や元教師、会社経営者、地方議員……。都内や埼玉、神奈川、香川各県から参加した19人が車座になり、食堂を運営する4人の「先輩」たちに、場所の探し方やスタッフの集め方などを質問した。



講座で食堂の運営者(奥左から3人目)の話を聞く参加者ら。いずれも東京都世田谷区

9月に「ぞんみょうじこども食堂」を始めた。毎月1回の午後5〜7時、寺の客殿でボランティア8人とキーマカレーを振る舞う。2歳までは100円、3歳以上は200円、大人は300円だ。毎回30〜40人がごはんを食べに来る。浩美さんは「顔と名前がわかる人たちが集う温かい雰囲気食堂にしたい」。そうした雰囲気の中で、子育てに悩む親が思いを打ち明け、一人でごはんを食べる子どもも安心して来られる場になれば、と願う。当時5歳の長男と2歳の長女と来ていた40代の女性会社員は「保育園の帰りに寄るので便利」と話した。

- こども食堂を始めるには
- ①開催頻度や利用者数、どんな人に来てほしいかをイメージする
 - ②寺や公共施設、個人宅、休業日の飲食店など、安価で衛生面がしっかりし、子どもの集まりやすい場所がベスト
 - ③行政機関や学校関係者、民生委員など子どもに関わる人に相談し、地域の事情をきく
 - ④事前に保健所に相談し、食堂の規模や場所、開催頻度に応じた届け出をする。各種保険への加入もおすすめ(こども食堂ネットワーク事務局による)

◆新聞に紹介されました

朝日新聞の夕刊の一面(首都圏版)に存明寺の活動「ぞんみょうじこども食堂」が掲載されました。5月28日のことです。この動きのリーダーは存明寺の坊主です。「顔と名前がわかる人たちが集う温かい雰囲気食堂にしたい」とのコメンも掲載されました。いろいろな方から「新聞を見たよ」との反響がありました。こども食堂というこの動きに、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。(真宗大谷派 存明寺)



7月13日(水) 11時13時 おぼん法要

内容: 正信偈の唱和・お話(住職と門徒有志)

7月23日(土) 2時 グリーフケア特別企画

内容: DVD上映・大島花子ミニライブ他

8月27日(土) 2時 青年のつどい

内容: お話・コンサート・バーベキュー

9月10日(土) 2時 樹心の会

お話: 藤井俊五さん・酒井住職

9月22日(木) 11時13時 秋のお彼岸法要

内容: 正信偈の唱和・お話(住職と門徒有志)

9月24日(土) 2時 グリーフケアのつどい

内容: 勤行・法話・語り合い・音楽鑑賞

10月1日(土) 1時 日帰り川越への旅

10月8日(土) 2時 樹心の会

お話: 藤井俊五さん・酒井住職

10月29日(土) 10時 おみがき

11月2日(水) 2時 報恩講の夕べ

3日(木) 12時 報恩講法要

講師: 調和晃麿先生(福岡県)

11月26日(土) 2時 樹心の会

お話: 藤井俊五さん・酒井住職

12月10日(土) 2時 樹心の会

お話: 藤井俊五さん・酒井住職

12月17日(土) 2時 グリーフケアのつどい

◎ぞんみょうじ(ご)ども会 月一回

◎ぞんみょうじ(ご)ども食堂 月一回

◎子育てサロンいちごのへや 月一回

2016年なつ企画 第1弾!

子どものグリーフケアを考える

—DVD上映&大島花子さんミニライブ—

日時 2016年7月23日(土)

午後2時〜4時

場所 存明寺

内容 DVD上映会・ミニライブ

ミニトーク(大島さん&住職)

会費 一、〇〇〇円

共催 グリーフサポートせたがや

真宗大谷派 存明寺

大島花子さんはあの坂本九さんの娘さん。

2016年なつ企画 第2弾!

寺フェス(青年のつどい)

日時 2016年8月27日(土)

午後2時〜参加型コンサート

午後5時〜炭火焼バーベキュー

場所 存明寺

会費 大人三〇〇〇円(料理・飲み物付)

子供 五〇〇円(2歳以上)

定員 50名(事前申込制)

出演 KAZUYA(ボーカル)亜也子(作曲)

田辺和弘(コントラバス)

コンサートと法話・声明のコラボに挑戦。

【あしがき】

▼もうすぐ夏休み。暑い暑い季節がやってきます。その時にあわせて存明寺ではふたつの熱い企画を行います。(右を参照)

▼暑い季節ですが、是非お出かけください。ご参加を心よりお待ちしております。

▼御身、どうぞご自愛ください。(住職)

東京都世田谷区北鳥山4-15-1

真宗大谷派 存明寺

住職 酒井義一

〒157-0061 TEL 03-3300-5057

FAX 03-3300-5880

E-mail : sakai@zomyoji.jp

